

公立・公的医療機関以外の2025年に向けた具体的対応 方針の調査結果について

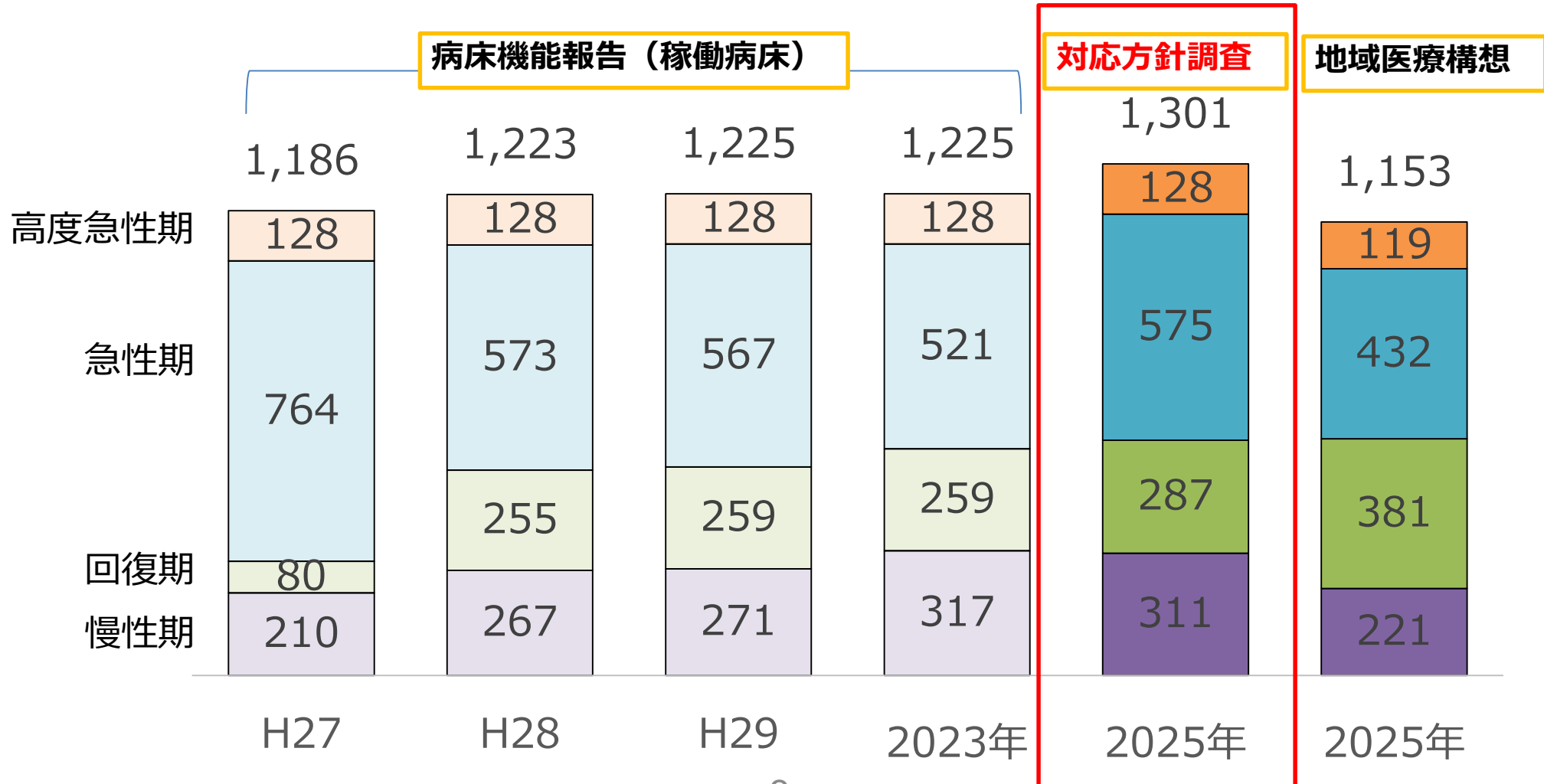
2025年に向けた対応方針調査の概要

- 本県では、厚生労働省が求める民間の医療機関の具体的な対応方針の策定について、地域医療構想調整会議で了承された対応方針に基づき、調査を実施。

調査項目	記入例
病院類型	在宅療養支援病院、救急告示病院 等
入院機能（入院基本料）	急性期一般入院料、療養病棟入院料1 等
連携・ネットワーク	急性期病院 ○○病院のポストアキュート患者を受け入（年○○○人） 開業医 開業医のかかりつけ患者の急変受入（年○○人） 介護・福祉施設 ○○（特養）へ訪問診療を実施（年○○回）、看取り（年○○人）まで対応
病院が抱える課題	在宅急変時患者の対応を強化したいが、内科医の不足により困難。等
将来（2025年）の姿	(1) 入院：病床数 ○○病棟（急性期○○床）、○○病棟（回復期○○床）、介護医療院へ転換○○床 (2) 必要となる連携先 ○○病院（循環器ポストアキュート）、特養等（在宅急変時対応） 等 (3) その他 オンライン診療の導入を検討 等
今後の方向性	救急機能の充実 医師の確保、総合確保基金を活用した病床機能転換 等 在宅医療の実施 介護・福祉施設との連携の在り方を検討 等
総合確保基金事業等への要望	自由記載

調査結果について - 病床機能 -

- 2025年に向けた対応方針調査に基づく上伊那医療圏の病床数は、以下のとおり。
- 平成29年度病床機能報告と比較すると、急性期病床からの転換が検討されている。
(医療機関ごとの詳細は、次頁に掲載)



調査結果について - 病床機能 詳細 -

- 医療機関ごとの対応方針は、以下のとおり。
- 複数の医療機関において、病床機能の転換が行われる見込み。

医療機関名（下記注1）	高度急性期		B-A	急性期		B-A	回復期		B-A	慢性期		B-A	計		B-A	許可 病床数
	A	B		A	B		A	B		A	B		A	B		
伊那中央病院	116	116		238	238		36	36		0	0		390	390		390
昭和伊南総合病院	12	12		160	221	61	67	67		0	0		239	300	61	300
上伊那生協病院	0	0		48	28	-20	56	84	28	44	52	8	148	164	16	164
医療法人暁会 仁愛病院	0	0		60	73	13	0	0		138	124	-14	198	197	-1	197
町立辰野病院	0	0		0	0		100	100		0	0		100	100		100
医療法人公仁会 前澤病院	0	0		46	0	-46	0	0		0	46	46	46	46		46
医療法人保健同人会 田中病院	0	0		0	0		0	0		72	72		72	72		72
駒ヶ根高原レディスクリニック	未報告															
菜の花マタニティクリニック	0	0		0	0		0	0		17	17		17	17		17
斉藤診療所	0	0		15	15		0	0		0	0		15	15		15
病院計	128	128		552	560	8	259	287	28	254	294	40	1193	1269	76	
有床診療所計	0	0		15	15		0	0		17	17		32	32		
計	128	128		567	575	8	259	287	28	271	311	40	1225	1301	76	
病床数の必要量（参考値）との差	B	C	C-B	B	C	C-B	B	C	C-B	B	C	C-B	B	C	C-B	
	128	119	-9	575	432	-143	287	381	94	311	221	-90	1301	1153	-148	

（注1 A:平成29年度病床機能報告結果（稼働病床数） B:2025年に向けた対応方針調査結果（公立・公的プラン、対応方針調査）
C:2025年度の病床数必要量の推計値

（注2 有床診療所は、平成29年度病床機能報告の稼働病床数を用いて集計）

調査結果について - ネットワーク -

【連携・ネットワークの状況】 ※調査票にご記載をいただいたもの。

○ 上伊那医療圏の医療機関ごとの連携状況は以下のとおり。



調査結果について - 課題・今後の方向性 -

【抱える課題・今後の方向性】 ※調査票にご記載をいただいたもの。

- 上伊那医療圏における医療機関ごとの課題は、以下のとおり。

医療機関施設名	課題
医療法人暁会 仁愛病院	受入患者 親族が疎遠な独居高齢者など身寄りのない患者の入院の増加 在宅医療 独居患者の退院後の在宅復帰
医療法人公仁会 前澤病院	在宅医療 夜間・休日の在宅患者の急変時への対応 人的資源 訪問診療・訪問看護に力を入れるため、医師・看護師の確保 役割 昭和伊南・伊那中央からポスト・サブアキュートを含めた受け入れをしている。
医療法人保健同人会 田中病院	人的資源 訪問診療・訪問看護に力を入れるため、医師・看護師の確保（働き方改革の推進） 役割 機能分化・連携が進んでいる構想区域であるので、従来通り慢性期医療で貢献したい
上伊那生協病院	人的資源 開設以来の内科医不足（病棟担当内科医と在宅担当医の確保） 受入体制 現時点で許可病床の全てを稼働できていない（164床のフル稼働を目指す） 役割 ポストアキュート、サブアキュート、回復期リハビリ、長期療養の役割をもち、構想区域内の患者のニーズは大きい

- 上伊那医療圏における医療機関ごとの今後の方向性は、以下のとおり。

医療機関施設名	救急機能の充実	在宅医療の実施
医療法人暁会 仁愛病院	十分な救急対応ができる人材の確保	開業医とのさらなる連携強化、在宅訪問看護、看取り対応
医療法人公仁会 前澤病院	十分な救急対応が出来る看護師の確保	介護・福祉施設との連携の在り方を検討
医療法人保健同人会 田中病院	かかりつけ患者の急変時対応	介護・福祉施設との連携
上伊那生協病院	現状維持	担当医を確保して専任体制とし充実を図る

現状の上伊那医療圏の提供体制（調査結果等を踏まえたもの）

1 今回の調査結果及び昨年度共有した公立・公的医療機関のプランの内容を踏まえた上伊那医療圏の提供体制

（病院類型や主な病棟機能に着目したもの）

（出典：「施設基準の届出状況」 関東信越厚生局長野事務所 平成30年10月1日現在を参考に県で集計）

	伊那中央病院	昭和伊南総合病院	町立辰野病院	上伊那生協病院	医療法人暁会 仁愛病院	医療法人公仁会 前澤病院	医療法人保健同人会 田中病院	計
	市町村	市町村	市町村	医療生協	医療法人	医療法人	医療法人	
救命救急センター	◇							-
地域医療支援病院	◇							-
救命救急入院料 1	10							10
特定集中治療室管理料 3	4							4
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	12							12
ハイケアユニット入院医療管理料 1	8	12						20
病院群輪番制	◆	◆	◆					-
救急告示病院	●	●	●					-
急性期一般入院料 1	310	160						470
急性期一般入院料 4			100	48				148
地域一般入院料 3					73	46		119
地域包括ケア入院医療管理料 1				16				16
地域包括ケア病棟入院料 2		32						32
回復期リハビリテーション病棟入院料 1		35		56				91
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	36							36
入院料 1（療養病床）				44	94		36	174
介護療養病床					30		36	66
在宅療養支援病院				●	●	●		

高度急性期

急性期

回復期

慢性期

2 平成29年度病床機能報告における稼働病床数と病床機能の区分

高度急性期	116	12						128
急性期	238	160		48	60	46		552
回復期	36	67	100	56				259
慢性期				44	138		72	254
計	390	239	100	148	198	46	72	1193

在宅医療について

- 診療行為の充足状況を測る指標「SCR(Standardized Claim data Ratio)」による、上伊那医療圏の医療介護連携に関する状況
- SCRが100を超えていれば、その診療行為は全国平均に比べて充足していると考えられる。なお、SCRは医療機関所在地における集計であることに注意（隣の市町村に訪問診療に行った場合、医療機関の所在する市町村のSCRとして集計される。）

指標名	区分	上伊那	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	南箕輪村	中川村	宮田村
入院機関との退院時カンファレンス開催	全体	204.8	112.2	813.8	10.5	—	191.4	—	126.9	58.3
病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導	入院	21.9	11.7	24.9	72.6	34.6	—	—	—	—
入院機関とケアマネジャーとの連携	入院	107.6	163.4	135.5	82.0	89.7	—	—	—	—
病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	109.5	236.2	74.5	20.8	—	—	62.3	—	—
医療機関、訪看、歯科、薬局間の情報共有ネットワーク	外来	—	—	—	—	—	—	—	—	—
患者における多職種でのカンファレンス	外来	8.8	—	—	—	—	141.1	—	—	—
訪問薬剤指導の実施	外来	536.7	1,406.8	—	—	—	—	—	—	—
訪問栄養指導の実施	外来	—	—	—	—	—	—	—	—	—
往診	全体	106.1	78.9	190.6	23.7	141.2	151.4	12.5	286.8	74.3
緊急往診	全体	110.4	95.2	137.1	14.0	202.0	41.2	28.8	269.5	255.5
訪問診療（同一建物）	外来	63.9	24.8	220.5	20.2	112.3	—	—	—	—
訪問診療（特定施設）	外来	38.6	7.6	25.4	2.4	153.0	—	—	405.5	—
訪問診療（居宅）	外来	103.4	73.1	156.5	52.4	169.7	80.7	4.7	12.9	359.9
訪問看護提供※	外来	215.0	112.6	819.4	29.2	37.1	—	50.9	166.0	245.5
訪問看護指示	全体	108.7	51.7	167.9	24.1	338.7	124.5	31.4	153.7	37.5
ターミナルケア提供	外来	107.0	37.2	187.3	—	196.3	—	40.7	653.6	312.3
看取り	全体	87.9	30.0	141.4	—	172.7	—	—	594.1	284.3
在宅リハビリテーションの提供	外来	77.8	—	—	—	583.6	—	—	—	—
療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院	55.4	66.5	—	—	252.4	—	—	—	—
在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	52.9	80.1	71.1	—	79.9	—	—	—	—

低  →  高

※：紙請求の訪問看護療養費は加味されていない

訪問診療の提供状況

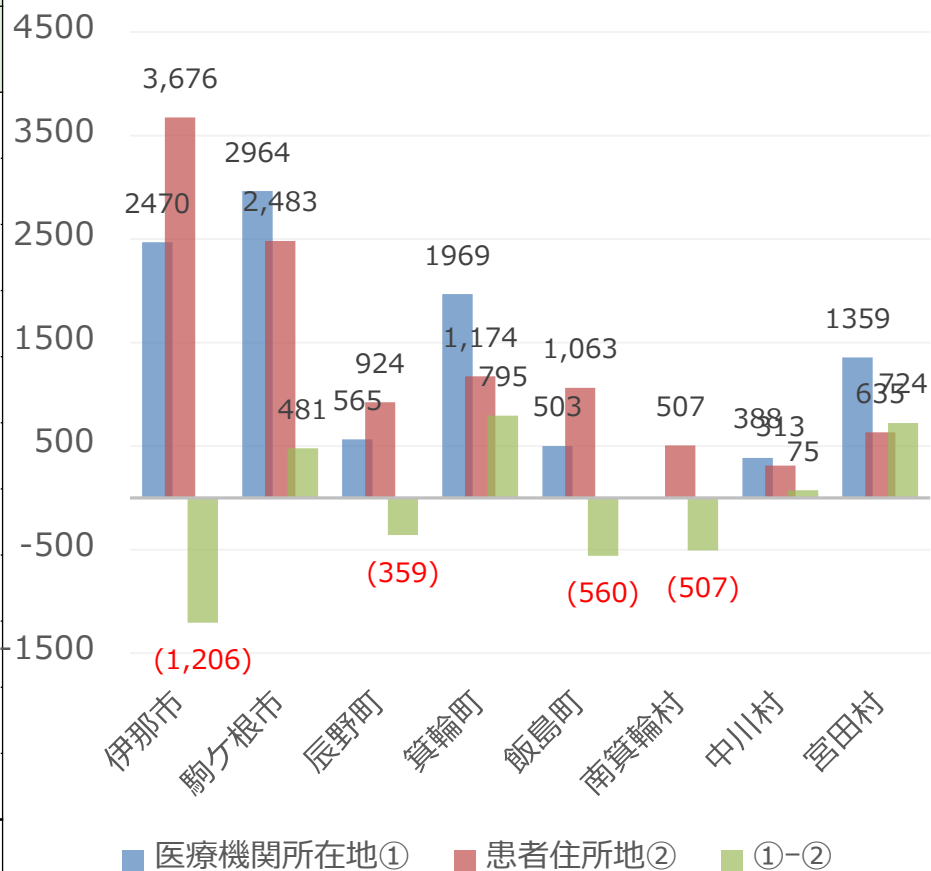
○ 平成28年度のレセプトデータ（国保・後期高齢）を基に、訪問診療を受けている患者の受療動向を分析したものの。

◆訪問診療の受療動向

	患者住所地								
	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	南箕輪村	中川村	宮田村	総計
伊那市	62%	2%		1%		29%			2,470
駒ヶ根市	13%	72%	5%	1%	33%	29%	7%	16%	2,964
辰野町			61%						565
箕輪町	15%	1%	14%	89%		42%			1,969
飯島町		2%			43%				503
南箕輪村									
中川村	0%	0%			18%		57%		388
宮田村	7%	22%			3%			84%	1,359
諏訪	1%	0%	15%	9%					301
飯伊					4%		36%		152
松本	2%		5%						104
総計	3,676	2,483	924	1,174	1,063	507	313	635	10,775

◆訪問診療の提供と需要の比較

(単位：レセプト件数)



在宅療養支援病院・診療所の設置状況

○ 平成30年11月現在で、在宅療養支援病院又は診療所の届出を行っている医療機関の一覧は以下の通り。

	医療機関名	市町村	病床数	類型
病院	上伊那生協病院	蓑輪町	164	機能強化型（単独）
	前澤病院	駒ヶ根市	46	機能強化型（連携）
	仁愛病院	伊那市	197	従来型
診療所	田畑内科医院	伊那市		機能強化型（単独）
	駒ヶ根高原レディスクリニック	駒ヶ根市	19	機能強化型（連携）
	神戸医院			
	木下医院			
	秋城医院			
	東伊那すこやかクリニック			
	南向診療所	中川村		
	斉藤診療所	宮田村	15	
	神山内科医院	伊那市		従来型
	春日医院	伊那市		
	樋代内科医院			
	重盛医院			
	原内科消化器科医院			
	伊那市国保美和診療所			
	元の気クリニック			
	岩田クリニック			
	下島医院			
	生生堂須田医院			
	下平けやき診療所		駒ヶ根市	
	中谷内科医院			
	まえやま内科胃腸科クリニック			
	中川村片桐診療所	中川村		
	土屋医院	辰野町		
古村医院				
北原医院				
新田内科クリニック	辰野町			

在宅療養支援病院・診療所の概要

24時間、医師や看護師と連絡がとれ往診可能な体制を整備している他、在宅療養患者の緊急時入院の体制を確保している医療機関（病院は200床未満が要件）

機能強化型（単独・連携）

上記の要件に加えて、複数の在宅医療を担当する常勤医が在籍し、緊急往診と看取りの実績を有する医療機関（複数の医療機関が連携して対応することも可能）

【主な施設基準】

- ①在宅医療を担当する常勤医3名以上
- ②過去一年の緊急往診10件
- ③過去一年の看取り4件

有床医療機関の在宅医療の実施状況

【在支病・在支診の在宅医療の実施状況】

医療機関名	在支病・在支診	在宅医療		在宅療養患者の看取り					
		往診を実施した患者延べ数【H28.7.～H29.6】	訪問診療を実施した患者延べ数【H28.7.～H29.6】	医療機関以外での死亡【H28.7.～H29.6】	自宅での死亡	自宅以外での死亡	医療機関での死亡【H28.7.～H29.6】	連携医療機関での死亡	連携医療機関以外での死亡
仁愛病院	在支病	病院は報告対象外		1	1	0	6	6	0
上伊那生協病院	在支病		21	19	2	18	14	4	
前澤病院	在支病		6	6	0	1	1	0	
斉藤診療所	在支診	8	239	40	27	13	3	3	0
駒ヶ根高原レディスクリニック	在支診	未報告							

※自院での死亡は連携機関での死亡に含む

【退院患者への在宅医療の実施状況】

医療機関名	在支病・在支診	退院患者数【H29.6の1か月】					退院患者数【H28.7.～H29.6】				
		在宅医療不要	自院が在宅医療を提供予定	他施設が在宅医療を提予定	在宅医療の実施不明	在宅医療の実施不明	在宅医療不要	自院が在宅医療を提供予定	他施設が在宅医療を提予定	在宅医療の実施不明	
昭和伊南総合病院		298	292	5	1	0	3427	3349	35	43	0
町立辰野病院		65	37	0	22	6	1024	732	0	213	79
伊那中央病院		791	767	4	18	2	9894	9598	84	204	8
仁愛病院	在支病	103	86	4	13	0	任意報告事項のため未報告				
上伊那生協病院	在支病	102	70	28	4	0					
田中病院		7	3	1	3	0	161	62	64	33	2
前澤病院	在支病	43	37	4	2	0	任意報告事項のため未報告				
斉藤診療所	在支診	12	12	0	0	0	192	192	0	0	0
菜の花マタニティクリニック		36	36	0	0	0	357	357	0	0	0
駒ヶ根高原レディスクリニック	在支診	未報告									

(参考) その他の在宅医療関連の施設等の設置状況

【退院調整部門を設置している医療機関の状況】

医療機関名	医師		看護師		MSW		事務職員		その他	
	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任
昭和伊南総合病院	0	0	0	0.5	3	0.5	0	0	0	0.5
町立辰野病院	0	0	1	0.9	1	2	0	0	0	0
伊那中央病院	0	0	1	4	0	4	0	0	0	0
上伊那生協病院	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0

【訪問看護ステーションの設置状況】

事業所名称	市町村	従事者数	常勤換算数
訪問看護ステーションすずたけ	伊那市	5	5
伊那中央病院訪問看護ステーション	伊那市	3	2.9
伊南訪問看護ステーション	駒ケ根市	12	8.3
訪問看護ステーションゆりかご	駒ケ根市	6	4
辰野町訪問看護ステーション	辰野町	6	4.5
訪問看護ステーションみどり	箕輪町	16	13.6
訪問看護ステーションふれあい	箕輪町	4	2.8
みなかた訪問看護ステーション	中川村	4	2.5